

新入職員向けビジネス基礎研修

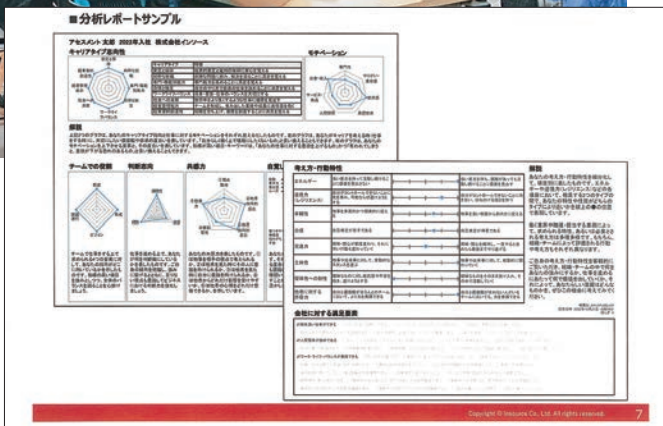
社会人のマナー、行動、心構えを学ぶ

5月30日・31日の2日間... 今年4月に新卒で入職した、医師を除く54人の新入職員が参加しました。

今年「目先の姿勢と行動で相手の評価を得て、あなたに仕事を任せたい」と思われる新人になる」をテーマに外部講師をお招きし、社会

人としてのマナーや、行動、心構えについて学びました。また、自己分析ツール「giraffe」を事前に受検し、1人ひとりの特性の可視化を図りました。自身の性質や性格を再認識し、自分の価値を伝える重要性やチームワークへの活かし方を考え、発表しました。

2日目は電話対応やメモの取り方など基本的なビジネスマナーについて学んだ他、報連相の役割やその効果的な方法についてグループワークを交えながら学習することができました。



「giraffe」の結果分析レポート

「1日目は社会人として、一人としてあるべき姿勢」や「当たり前前のことは当たり前実践する」ことが根底にあると学びました。挨拶・身だしなみ・言葉遣いが相手に与える印象と重要性について、なぜ学ぶ必要があるのかを考えた。2日目は電話対応やメモの取り方など基本的なビジネスマナーについて学んだ他、報連相の役割やその効果的な方法についてグループワークを交えながら学習することができました。

参加者からの感想

- 自分の仕事のできなさに悩んでいたタイミングでしたが、この研修を受けて心が軽くなりました。グループで話し合うことで、自分では気づかなかったことに気づくことができ、自己肯定感が上がった。PREP法（わかりやすい説明の構成）を活かして、恥ずかしくない社会人になりたいです。知識や技術はまだまだだが、頑張るという気持ちを態度で示したい。伝えるのではなく、伝わるのが大切だと分かった。できるようになったことを積み重ねて成長していきたいです。

医療と介護の魅力を伝える

高校生お仕事体験フェアを開催



縫合体験



高齢者疑似体験



点滴の説明

6月16日(日)に耳原総合病院にて「医療・介護のお仕事体験フェア」を開催しました。対象は堺市内の高校生です。当日は15校、88人が参加しました。

少子化が進み医療・介護の担い手の減少が懸念される中、将来の選択肢として医療・介護職を考へてもらえるような機会をつくらうと今回初めて企画しました。

体験時間には、医師、看護師、薬剤師、介護福祉士、リハビリ技師、放射線技師、臨床工学技士、臨床検査技師、管理栄養士・調理師、事務総合職、社会福祉士、歯科衛生士、歯科技工士の13職種から3つの職種を選んで体験してもらいました。どの職種の体験ブー

スでも、実際の現場で使っている器具や機械を用いてプロ(同仁会職員)から教わることで、非常な機会となっており、非常に凝った内容の体験ができたようでした。参加者からは「実際に器具や薬に触れて体験できたのですごく楽しかったです！勉強へのモチベーションが上がりました！」「名前しか知らなかった職業をしっかりと体験できて、将来選択の幅が広がりました」「イメージしていた職業とは全然違ったりして、将来を考えると良い勉強になりました」「医療職って大変だと思うけれど、それ以上に感謝してもらったり、やりがいを感じる事ができる、とても良い職業で魅力的だと思います」などの感想が届きました。



歯科技工士コース

義歯作成体験

「研修医育成」に皆さまの声を

右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。(耳原総合病院研修委員会)

